

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。
商工中金

2019年4月3日
商工中金

商工中金が地域金融機関と協調し、ミネラルウォーターの新工場を建設する 株式会社ビクトリーに対して総額 37 億円のシンジケートローンを組成！

商工中金は、シンジケートローンなどの取り組みを通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献しています。

商工中金（岐阜支店）は、株式会社ビクトリー（本社：岐阜県関市、代表者：河上 宗勝氏）に対し、総額 37 億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを、十六銀行及び関信用金庫がコ・アレンジャーを務め、東濃信用金庫、大垣西濃信用金庫、伊予銀行が参加しており、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

株式会社ビクトリーは、ミネラルウォーターの製造業者です。環境省の名水百選に選定されている岐阜県長良川中流域の水を非加熱ろ過することで、栄養成分が豊富なミネラルウォーターを製造しています。

今回、同社は、増加する国内需要に対応するため、岐阜県関市内に新工場を建設します。商工中金は、同社の取組みが地域経済の活性化や雇用の維持向上に貢献するものと評価し、本プロジェクトに必要な資金を地域金融機関と協調して融資しました。

商工中金は、こうしたシンジケートローンへの取り組み等を通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

【本シンジケートローンの概要】

組成金額	37 億円（コミット型タームローン）
アレンジャー兼エージェント	商工中金
コ・アレンジャー	十六銀行 関信用金庫
参加金融機関	東濃信用金庫 大垣西濃信用金庫 伊予銀行
契約締結日	2019年3月29日

【株式会社ビクトリーの概要】

所在地	岐阜県関市側島 1000-1	資本金	5,000 万円
代表者	河上 宗勝	従業員数	25 名（2019年3月現在）
業種	飲料水製造	設立	1983年2月